

第5回芦原温泉駅まちづくりデザイン部会

日時 令和元年8月30日(金) 19:30～

場所 あわら市中央公民館 多目的ホール

会 議 次 第

1 開 会

2 部会長あいさつ

3 協議事項

- (1) 西口駅前広場（賑わい広場）の平面計画について
前回部会からの修正事項の進捗報告等（最終）

4 まちづくり勉強会

テーマ「市民活動によるまちづくり事例の紹介」（川島教授より）

5 その他

6 閉 会

芦原温泉駅まちづくりデザイン部会員名簿

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日
(令和元年6月1日一部変更)

部会員

(敬称略)

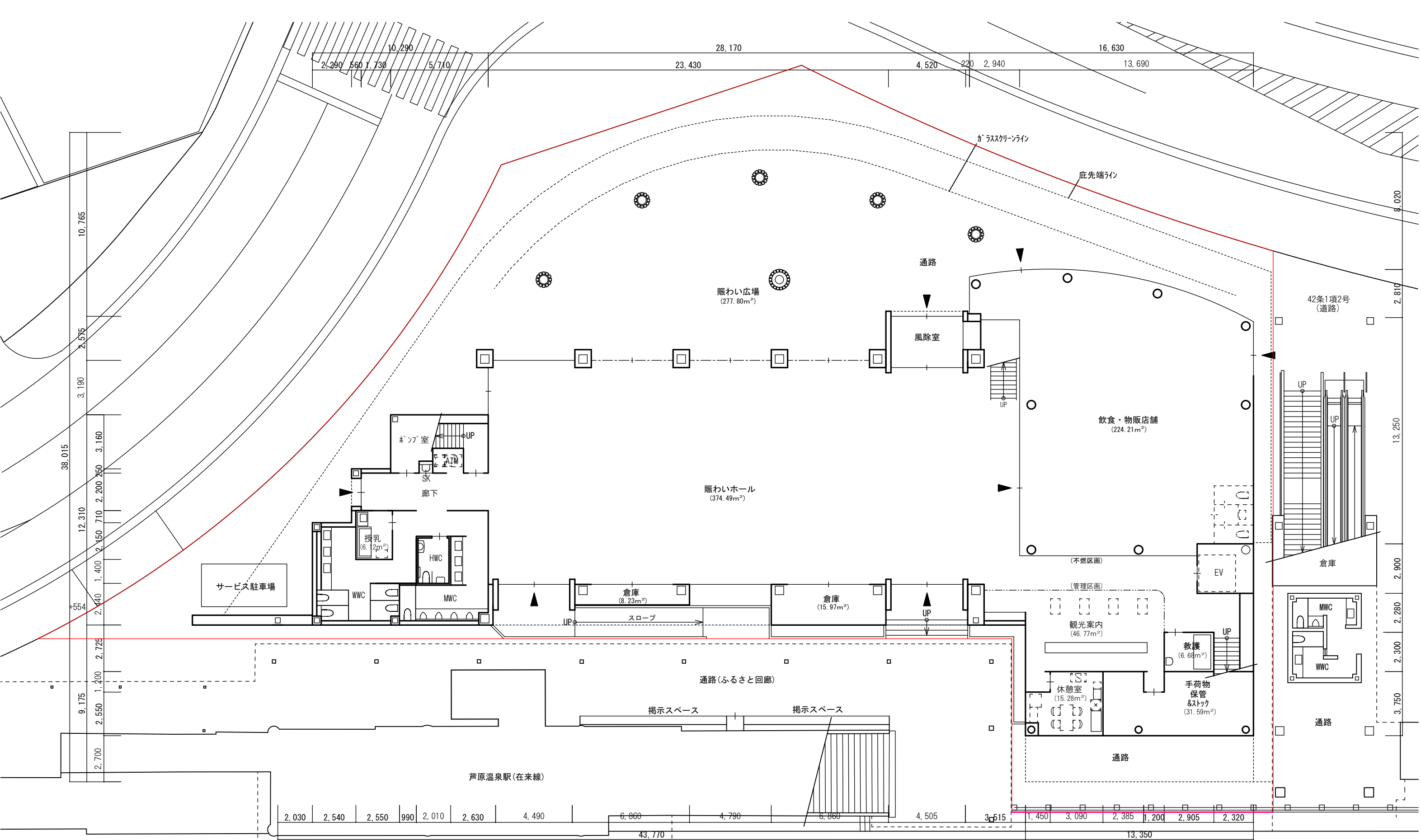
区 分	役 職	氏 名	備 考
市民		笹 原 修 之	部会長・水口区
		高 木 めぐみ	柿原区
		西 田 幸 男	新富区
		森 嗣一朗	天王区
		八 木 康 史	新みどり区
福井工業大学	教 授	川 島 洋 一	学識経験者
(一社)あわらし観光協会	事務局次長	津 田 香由紀	
あわらし文化協議会	副会長	堀 田 あけみ	
あわらし商工会青年部	代 表	松 川 秀 仁	
花咲ふくい農業協同組合	代 表	唯 内 努	
	代 表	山 口 利志実	
芦原温泉旅館協同組合	代 表	山 口 賢 司	
音泉組	代 表	青 柳 淳 一	
農家カフェ	代 表	藤 井 和 代	
あわらしコミュ	代 表	圓 道 千鶴子	
ゲンキッズステーションASOVIVA!	代 表	長 田 康 秀	

事務局

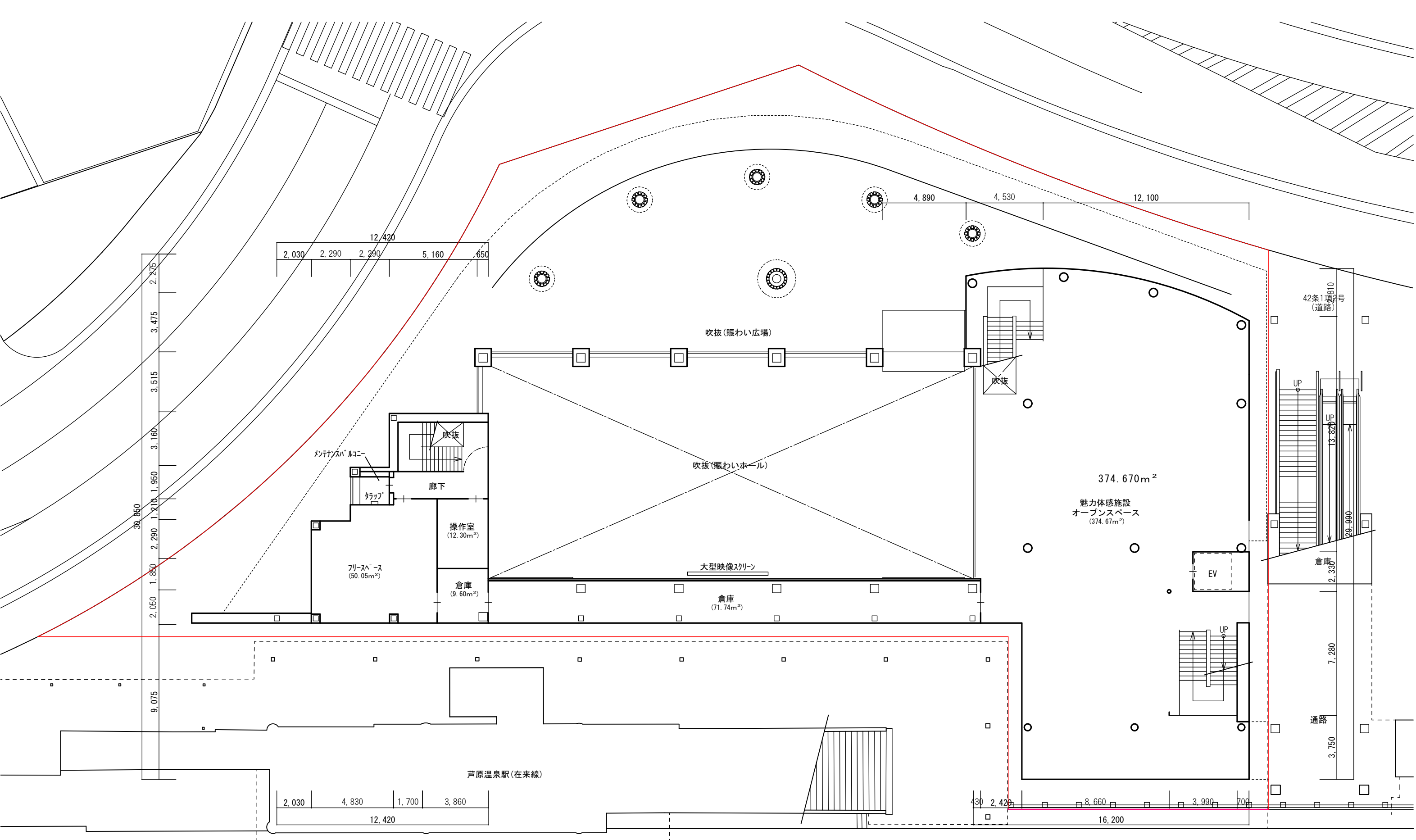
あわらし市	理 事 (兼課長)	永 井 宏 昌	新幹線まちづくり課
	課長補佐	翠 徳 夫	
	主 任	赤 神 貴 幸	
	課長補佐	中 島 之 裕	商工労働課
	課 長	堀 江 紀 幸	観光振興課
	課長補佐	細 川 正 樹	
	主 事	杉 本 憲太郎	

オブザーバー

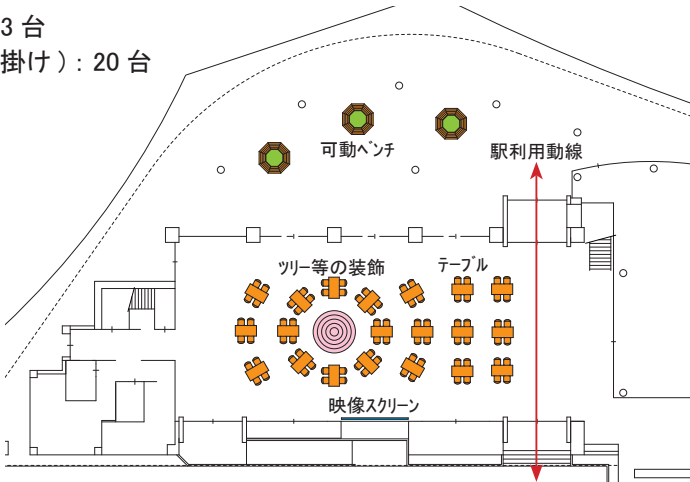
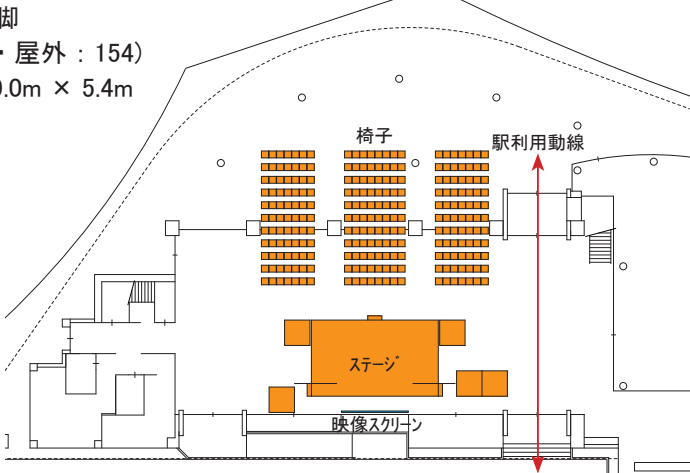
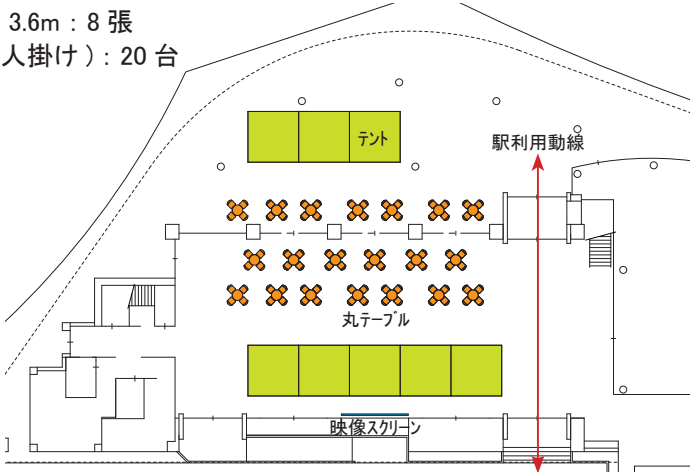
あわらし市	市 長	佐々木 康 男	
(株)木下設計（西口駅前広場基本設計業務委託業者）			
(株)コム計画研究所（まちづくり活動推進事業委託業者）			



敷地面積・建築面積		延床面積	
敷地面積(実面積)	面積	1階床面積	面積
	1,749.23㎡	2階床面積	629.84㎡
		3階床面積	102.12㎡
		PH階床面積	---㎡
建築面積	1,425.66㎡	合計	1,956.73㎡
建ぺい率(80%+10%)	81.50%	容積率(400%)	111.86%



賑わいホール活用レイアウト案

	Plan
平常時	可動ベンチ：3 台 テーブル（4 人掛け）：20 台  可動ベンチ 駅利用動線 ツリー等の装飾 テーブル 映像スクリーン ・ 平常の待合としての利用形態 ・ 賑わい広場に可動ベンチ・賑わいホールにテーブルを配置した例
ステージイベント	椅子：242 脚 （屋内：88・屋外：154） ステージ：9.0m × 5.4m  椅子 駅利用動線 ステージ 映像スクリーン ・ ステージを利用したイベントの配置例 ・ ステージ背面に大型スクリーンを設置
マルシェ フリーマーケット	テント 3.6m × 3.6m：8 張 丸テーブル（4 人掛け）：20 台  テント 駅利用動線 丸テーブル 映像スクリーン ・ マルシェ等のイベントを想定した配置例 ・ 想定したテント付近に給排水設備を設置予定

AWABA

新しい「公共」とまちの未来

福井工業大学 環境情報学部 デザイン学科

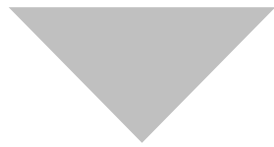
川島洋一

本日のテーマ

再開発とリノベーション建築

「新しい公共」(公民連携)の可能性

再開発

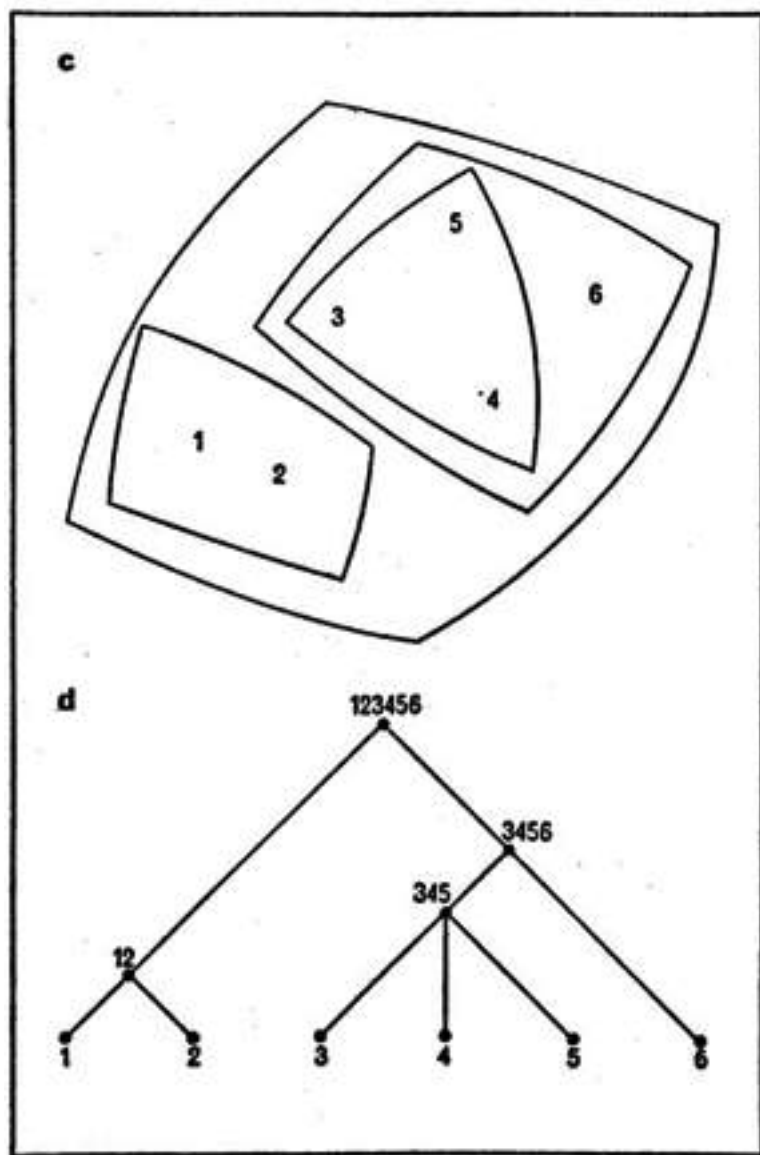


人工的に都市をつくる

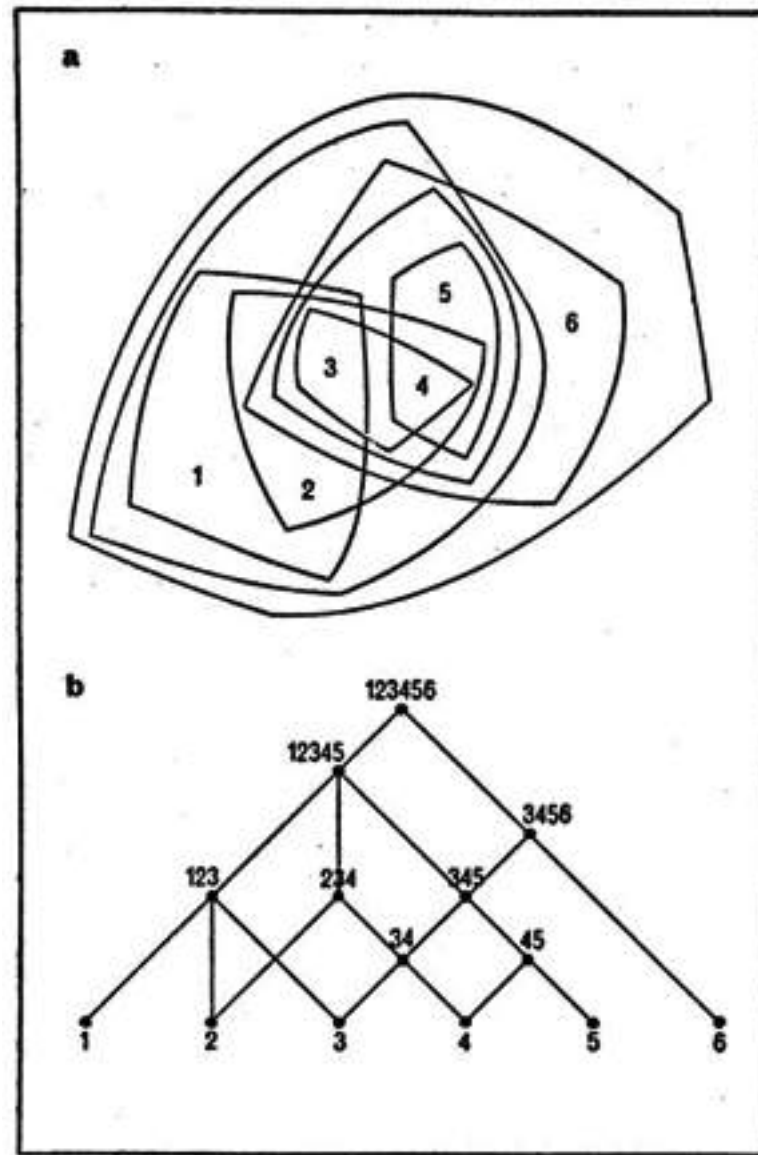
ワクワクする、イキイキとした
まちの体験は



予期せぬ発見、偶然の出会い、
思わぬ経験から生まれる



ツリー構造



セミラティス構造

都市はツリーではない 1965年 © C. Alexander

再開発

+

建物の歴史を背景にした
リノベーション建築

再開発



官

+

建物の歴史を背景にした
リノベーション建築



民



FLAT KITCHEN

2010



FLAT KITCHEN

2010



SAMIE'S
2015



SAMIE'S
2015



CRAFT BRIDGE
2016



CRAFT BRIDGE
2016



CRAFT BRIDGE
2016



CRAFT BRIDGE
2016



CRAFT BRIDGE
2016



(仮称) 春山スタジオ

2019



(仮称) 春山スタジオ
2019



(仮称) 春山スタジオ

2019



(仮称) 春山スタジオ

2019

(仮称) 春山スタジオ
2019



(仮称) 春山スタジオ
2019





(仮称) 春山スタジオ

2019



エリアリノベーションプロジェクト
DiscoverRe-FUKUI

実践型リノベーションまちづくり講座

受講生募集!!

～4年後の福井を見据えて～

エリアリノベーションを学び、実践する。 DiscoverRe-FUKUI 2019

4年後の福井をつくっていくための
「実践型リノベーションまちづくり講座」

まちなかの使われていない建物を有効活用し、そのエリアの価値を高めていくことが、リノベーションまちづくりであり、その手法を学ぶ講座です。北陸新幹線福井開業を見据え大勢出ている再開発事業とリノベーションが共存し補完し合うことで、都市にない福井独自の個性と魅力を生み出したいと考えています。講座では実際の空き物件を活用する事業計画を作り上げます。今回は、編集やライティング、メディアについて学ぶ「メディアコース」も新設します。一人一人の思いが4年後の福井を変えます。一緒にまちを創りましょう。



エリアリノベーションプロジェクト DiscoverRe-FUKUI 2019

カリキュラム

● リノベーションコース [定員15名]

福井市中心市街地のリノベーション対象物件で、どういった事業展開が可能かをレクチャー、ディスカッション、計画、修正を繰り返す。最終日にはオーナーにプレゼンする。

● メディアコース [定員5名]

土地の魅力を発見・編集できる有効なメディアに「地図」がある。地図づくりを通して、編集やライティング、メディアについて学ぶ。一緒に新しい街の地図をつくろう。

第1期

9月7日(土)
8日(日)

●開校式 ●共通レクチャー「福井まちのストーリー」各種デモ
●まち歩き、対象物件エリア見学 ●オープニングパーティー

●レクチャー「人が集まっている場所の作り方と関係人口の意味について」
●グループワーク ●中間プレゼンテーション/講評会

●レクチャー「新しい形の地図とは」
●まち歩き ●レクチャー「僕にはこう見える」
●フィジカルに地図を貼ってみる+マッピングしてみる

第2期

10月12日(土)
13日(日)

●レクチャー「付加価値での事業開発からのファイナンス」
「事業計画の組み立て方」
●対象物件リサーチ ●グループワーク
●中間プレゼンテーション/講評会

●レクチャー「メディアをつくるのに必要な手裏と仕事術の道」
●地図のコンセプトプランニング
●地図に載せるスポットの紹介文の執筆
●プランニング/文章についての講評
●見稿もりの書き方

第3期

11月2日(土)
3日(日)・4日(月・祝)

●中間プレゼンテーション/講評会
●グループワーク

●ウェブサイトに記事をアップ
●地図プランのブラッシュアップ(コンセプトと写真)

●公開プレゼンテーション/講評会 ●シンポジウム ●修了式 ●クロージングパーティー

※内容は変更になる場合があります



Regular
Instructor



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●小津 誠一



Guest
Instructor



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●馬場 正樹



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●嶋田 洋平



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●石田 健一



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●出水 健大



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●安田 洋平



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●後藤 太一



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●指田 一正



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●平松 圭



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●原山 直恵



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●清水 優貴



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●丸山 晴之



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●川島 洋一



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●三寺 潤



建築家、建築家としての活動
福井市建築士会会長

●野崎 慎二

開催日程 9月7日(土)・8日(日) / 10月12日(土)・13日(日) / 11月2日(土)・3日(日)・4日(月・祝)
各日とも9:00～17:00頃を予定しています。

開催場所 管のホール6階会議室、ハビリン4階福井市総合ボランティアセンター研修室

定員 ●リノベーションコース [15名] ●メディアコース [5名]
※応募者多数の場合は、抽選にて選考します。

受講料 21,000円(税込) ※学生は半額 ※期間中に行うパーティーの参加費は別途負担となります。

応募方法 DiscoverRe-FUKUIウェブサイトよりお申し込みください。
<http://renovation-fukui.jimdo.com>

ただし、ご自分のノートPCまたはタブレットをお持ちで、Word、Excel、PowerPoint等の基本的な操作ができる方、原則、全日程に参加が見込める方。

お問い合わせ まちづくり福井株式会社 TEL 0776-30-0330 MAIL fukui@citym.jp

協力 E.N.H.co.,llc 福井工業大学環境建築学部デザイン学科 株式会社 森美 real local 等

DiscoverRe-FUKUI 2019は、HOTIION GALLERY×real localのササタアランティンと主多の会に企画された事業です。

「新しい公共」の事例

連尺通りの社会実験 (愛知県 岡崎市)

<http://otogawa.jp/know/goodquruwa1117/>

ホシノタニ団地 (神奈川県 座間市)

<https://www.odakyu-fudosan.co.jp/sumai/mansion/hoshinotani/index.html>

紫波町オガール (岩手県 紫波町)

<https://ogal.info/>

南池袋公園 (東京都 豊島区)

<https://www.haconiwa-mag.com/life/2016/05/minamiikebukuropark/>